

那珂市議会だより

Naka City Assembly News



特別号
No.4

平成17年12月20日発行

今年最後の定例会



特集：那珂市議会議員37名の市政への思い

まもなく那珂市が誕生して1年になります。

那珂市議会議員、37名の抱負、信条、政策、活動など市政に対する様々な思いを掲載しました。

那珂市議会議員は、市民の皆様の代表者として、今後も那珂市の発展のために努力をしていきます。

発行／那珂市議会

編集／議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

TEL 029(298)1111(代表)

FAX 029(298)6287

平成18年へ向けて

市政に対する議員の思い

那珂市議会議長



ふくだ こうしろう
福田 耕四郎
福田359-3
295-1616

**確実な那珂市発展のために
目に見えるプラン作成に努力します**

那珂市議会が誕生し、あられた予算の中で、事務事
わただし日々の中で、早業などの取捨選択をし、市
1年が経過しようとしてい民が真に切望している政策
ます。この1年間、議会でが、必ず実現・実施できる
は、新たな那珂市の基礎づ目に見える確実な那珂市の
くりのための前段としてプランを作成していくべき
様々な議論や審議を重ねてでありませう。
きました。そして、いよいよ 私は、那珂市議会の議長
よ新那珂市としての総合計としての職責を全うしなが
画が策定される時期となりら、一議員として、市民の
ます。下水道や道路などの声を行政に届け、那珂市の
生活インフラの整備、少子 発展のために尽力をしてい
高齢化など様々な課題にどく所存であります。

那珂市議会副議長



すけがわ のりお
助川 則夫
戸3044-1
297-0818

**市制施行一周年経過後の
行政施策と執行は公平、公正、迅速に**

合併に伴っての市政施行 す。厳しい財政状況の中で
後1年が経過する今日でああります。ありますが、そのような市
ります。合併施行当初、住民の皆様の声を真摯に受け
民の皆様からは、できるだ止め、公平、公正を念頭に
け早い時期に合併による市迅速に合併市制施行後のメ
政施行後のメリットが打ち リットが感じられますよう
出される事を大いに期待し 全身全霊を議会活動に傾注
たいという声が多く寄せ 致し使命を果たしていく所
られた事を記憶しておりま 存でございます。



議員37名の市政への思い

那珂市が誕生してまもなく1年になります。
 那珂市議会は、38名の議員でスタートしましたが、平成17年6月に、荻原半七議員が逝去され、現在は37名の議員による議会です。
 合併をして、那珂市となり、那珂市の議会議員はどのようなことを思っているのか、37名の議員のそれぞれの思いです。
 (議席番号順)

新市誕生から約1年…
 本年1月21日記念すべき新市誕生から約1年がたちます。天地の恵みと神仏の加護により生かされていることに感謝し、今日よりは明日と、そして謙虚に、時には弱者に涙することも、しかしこうと決めたら退かず骨太な議員活動をしていきたいです。

(市民の声が、市政に響く) 議員活動に全力を尽くして参ります
 合併より1年が過ぎました。旧2町の融合・融和は円滑に推移しているでしょうか？市民の皆様の声が等しく市政に反映されているでしょうか？満足のいく行政サービスが享受できているでしょうか？本年も、これらの事に議員活動の全力を傾注して参ります。

那珂市未来への創造は 市民一人一人の意識改革から
 那珂市が誕生して間もなく1年になります。厳しい経済状況の中、市政も難しい舵取が要求される時代です。子供から高齢者に到るまで、又農工商が元気で活力ある街づくりに務めます。市から何をしてもらう？地域に対して自分のできる事は？一人一人考えて。



てら かど ちかし
寺門 近
 下大賀1296・2
 296・1040



うみ の とく
海野 徹
 北酒出139
 295・1721



なか さき まさ なお
中崎 政長
 鹿島1715
 298・5039

市民が主役の 心の通うまちづくりを
 行政改革と共に、市民と行政との協働によるまちづくりが進められています。効果的な行政経営に向けて市民のニーズを的確に反映させる必要があります。私は、皆様の声を議会に届け、市民が主役の心の通う住まい良いまちづくりの推進に努めます。



えび な すみ こ
蝦名 純子
 平野1800・385
 296・3162

市民の皆様と共に 住み良いまちづくり！
 住民の代表者としての立場を自覚し、地域の声を行政に働きかけ、調和のとれた活力あるまちづくりをめざし、住民と一体となって、住み良い環境づくり、行政サービスの向上に向け、皆様のご協力を得ながら議会活動に取り組んでまいります。



かつ むら あき お
勝村 晃夫
 古徳652・7
 296・3771

自立精神のもと 健全財政をみんなの手で
 国も財政再建に懸命ですが、各市町村も、しっかり自立することが求められています。どうしても必要な政策を厳選し、歳入に結びつく事業になるべく資金を投入したいところです。
 全市挙げて、自立精神のもと、まちを守り立てていきましょう。



なか むら けい こ
中村 恵子
 菅谷4399・1
 298・1981

那珂市は一日にしてならず 市の明日への発展のために
 これからは地方の時代。市の政策は、法律の枠の中、予算の範囲で執行されます。市として歩み始めた今、思いやりのある市独自の政策実現のため、将来に向かって、何をすべきか各種課題を精査し、均衡のとれた発展への基礎固めに全力で取り組みます。



お だ くら よし お
小田倉 義治
 本米崎1382
 298・0651



たかはた みちえ
高畑 道英
鴻巣1392
295-6048

「最大多数の最大幸福」と
「行政のすき間に手厚い配慮」を

「最大多数の最大幸福」が私の政治信条です。皆様の意見に真摯に耳を傾け、少しでも多くの市民が少しでも良い条件・環境で暮らせるようにすることです。又、必ず行政の光が十分に届かない所が出て来ますので、そのような市民にも配慮ある政策を行います。



ねもと しんいち
根本 慎一
額田南郷746-3
298-6141

明日に延ばさず、現在の力で
「発展させよう那珂市の将来」

将来の那珂市の発展には、現在の地道な取り組みが重要。少子高齢化の中、他の市町村をリードし、かつ模範となる政策を打ち出し、それが例え小さな光でも一歩一歩の積み重ねが「市民にとって誇れる街創り」に近道だ。皆で創ろう発展ある明日の那珂市を！



きみじま としお
君嶋 寿男
下大賀979
296-0642

誇れる市政、
輝く那珂市の実現を目指して

那珂市が誕生して、1年が過ぎようとしています。みなさんの夢や希望をかなえるために、高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉社会の構築のために、そして次の時代を担っていく子供達に豊かな未来を約束していくために、今後も努力してまいります。



まつ さき ひかる
先崎 光
静1204
296-1865

「那珂市株式会社」の
株主は皆さんです

広域合併が進む中で、民意、自治力の高まりが地域間の格差を大きくします。皆さんは那珂市の株主です。貴重な出資金（税金）がどう使われ、役員（市長や議員）、社員（職員）がどう働いているか注目し、経営に参画して下さい。民意はそこから高まります。



わだ かついち
和田 勝一
瓜連1363-4
296-1282

初心忘れず
活力あるまちづくりを目指して

均衡ある市政の発展と、地域経済の活性化、とくに、現在、戦後最大の農政改革、農政の大転換期にある農業問題に取り組んでいきます。

地方が試される
時代の中での街づくり

地方交付税が削減され、地方が試される時代の中で、多様な市民ニーズに的確に対応し、効率的な行財政の運営が求められています。さらに福祉・医療施策の推進、下水道や道路など社会資本の整備を図り、市民が安心して安全な街づくりの推進に努めます。



とみやま としいち
富山 俊一
杉420
298-1821



ささじま たけし
笹島 猛
菅谷2653-2
298-2232

皆様の視点に立ち
絶え間ない改革を続けていきます

現在、我が国の財政状況など外部環境が目まぐるしく変わり、自治体にもスピード改革が求められています。私は、合併を行政改革のゴールと見ることなく、さらなる合併の効果を高めるために、皆様の視点に立ち、絶え間ない改革を続けていきます。



おぬま ひろやす
小沼 博恭
福田1793・4
295・3324

**生活者の目線で
市政、議会活動を目指す**

私達を取り巻く厳しい財政の中、住民が主体となり、福祉の充実を目指す、今、何が効果的かを考え、心に豊かさや潤いを持って安心して暮らせるまちづくりに向け、合併一周年を向かえ心新たに、皆様の声を一つでも多く市政に反映していきたいと思えます。



えんどう まこと
遠藤 実
菅谷1941・226
295・7825

**住民の英知を結集し
住みやすいまちづくりを推進します**

今後那珂市は「いかに独自性を出して特色あるまちづくりを進めるか」が大きな課題です。そのため、住民の皆様の英知を結集させ、それを適切に事業に反映させていくことが重要です。私は住民参画と行政評価に重点を置き、今後も精一杯活動してまいります。



まみや はじめ
間宮 一
飯田2837
298・6680

**那珂市の新たな
発展に向けて**

那珂・瓜連の合併で、那珂市が誕生して2年目を迎える本年、市独自の政策を確立させて、地域の産業を活性化させるべき施策を推進していきたい。同時に人づくり、町づくりにも力を注ぐと共に、市民が生活しやすい環境整備が構築できる様努力します。



あめかわ かずゆき
雨川 和幸
堤93
298・6372

**無駄を省いて行財政改革を推進
確かな未来都市建設をお約束**

那珂市となり1年経過いたしました。今後、行財政改革をはかり、少子超高齢化社会の医療制度など社会保障制度の確立をはかることが大切です。一方、農産商工業の振興については市民の意見を結集して、国県の施策と共に未来都市建設を推進いたします。



いしかわ のりお
石川 憲男
菅谷3137
298・2378

輝く那珂市の未来のために！

那珂市誕生から、早いもので1年を迎えようとしている今、5万6千人の市民の為に、平等かつ歪みのない調和のとれた、住民主体の行政サービスを受けられる様に、全力を注ぎ、住み易い街の実現を目指して、日々努力をしていく所存でございます。



てらかど かずお
寺門 和雄
下大賀1234
296・0522

**市勢進展のため
行財政改革の推進を**

自主財源に乏しい当市としては財政基盤確立のため行財政改革が急務である。現在議員定数について調査委員会が審議中。近日に結論が出る予定。これを起爆剤として凡ゆる分野にメスを入れ徹底した行革を断行する必要性を痛感する。那珂市の振興発展のために。



いわがみ まさかず
岩上 昌和
古徳706
296・0310

**市全域の
均衡ある発展を望みたい**

政治にはそれ自体に人間の本来あるべき姿を求める哲学があります。理想と現実との問題をいかに調整するか、ここに行政と政治（議会）があるわけで、今後もこの考えを基に議会人として行政に対するチェックと提言をし、市全体のバランスを考えて行動したい。





す どう はく
須藤 博
津田2647-2
298-5571

**少子高齢化、地方分権への対応
行財政基盤の強化**

合併してまもなく1年、広域行政も動き始めたが、建設計画では10数年後の人口は微増、夢を持てる、若者が住める、まちづくりへ、那珂市の発展の為、先ず人口増へ、活気ある街へ積極的に提案、提言、行動して参ります。



うち やま さきこ
内山 さき子
後台1256-2
298-0721

**個性と魅力ある
まちづくりを**

那珂市が誕生してはや1年。地方分権の推進、少子高齢化の対応、財政基盤の確立など、地方自治体を取り巻く環境は非常に厳しく、住民ニーズも多様化し、新市まちづくり計画に基づき皆様と共に個性と魅力あるまちづくりに積極的に提案、提言して参ります。



か どう なお ゆき
加藤 直行
菅谷4298
298-2437

**那珂市が2年目を迎え
飛躍する様、頑張ります**

那珂市が誕生して2年目を迎え、長引く不況も今年こそと期待し那珂市が飛躍する年であります様、ひたすら初心にかえり、一層皆様方との対話を密にしながら市政全般にわたる議会議員の役割を認知し、重責を十分に発揮するよう不転の決意で頑張ります。



はぎ の や とし いち
萩野谷 敏一
瓜連1526-1
296-1052

新市の更なる発展を願って

地方分権推進の中、三位一体の改革により地方自治体は一層のスリム化が求められています。一方多様化する住民ニーズ、適切な行政サービスも要求されます。市民と行政のパイ役として、均衡ある安心安全のまちづくりを目指し、提案提言して参ります。



いし かわ とし あき
石川 利秋
菅谷4115-1
298-2002

**財源確保と住環境整備を図り
安全・安心して暮らせる街づくりを**

財政悪化は市財政にも波及し、住民の新たな負担や行政サービスの低下を招いております。補助事業や継続事業を点検し、さらに優先順位を明確にして住環境等の基盤整備を図り、安全・安心の街づくりに積極的に提案提言を行うなど最善を尽くします。



き むら しず え
木村 静枝
菅谷4494-1
298-2064

**いつも弱者の立場に立って
今年も力いっぱい頑張ります**

「三位一体の改革」の名のもとに、地方行革が推進され、職員の削減、業務の民間委託と民営化など、福祉と暮らしのための施策がいつせいに切り捨てられようとしています。弱い立場の者が泣かされることのないように全力を尽くします。



くる まだ いち つく
車田 一嗣
後台2581
298-1271

新生那珂市の更なる発展を

新市の発展を展望し、少子高齢化に対応して、次代を担う元気な子供たちの育成、安心して生み育て得る環境づくり、誰もが安心できる福祉の向上、教育の充実など、市民の視点からの元気なまちづくりを目指し、誠意努力してまいります。



あきやま はじめ
秋山 一
下大賀1104-1
296-0880

新、市の発展をめざして！

那珂市が誕生して早くも1年になります。最近では議員間も和やかで好感的な雰囲気です。勿論主義主張は違いますが、過程での議論は盛んですが結局は最大公約的に落ち着くことが多いようです。それらは多分に地方の活性化に繋がる大事な要素であると思います。



うみの すずむ
海野 進
後台2917
298-6448

**新生那珂市発展のために
誠心誠意努力**

那珂瓜連両地域の均衡ある発展に努めながら、財政基盤の確立、規制緩和、合併特例債を利用した総合基本計画を推進し、市民の皆さまが安心できる福祉の充実、教育、生活環境、道路の整備など、調和のとれた住み良い街づくり積極的に提言。今後も活動したい。



なかむら けん
中村 健
中台442
298-4354

住民視点で物申す

新市に臨み、微力ですが、
一、原子力施設の安全性(住んで安心)
二、医療事業の充実(健康の維持)
三、収納率アップの政策(未来の保証)
等々、積極的に参画し、負託に応え、全体の奉仕者としての責務を果して参ります。



あいざわ さだみ
會澤 貞美
鴻巣1436
298-0108

**今年を、各種事業の
実現の年にしたいと考えます**

合併から1年、那珂・瓜連の両町の垣根も無く新市として始動を始めた那珂市にとって、今年を飛躍の年にするためには、先ず両町が計画決定している事業を完成することが、その第一歩だと考えます。計画を一つ一つ実現して行く年にしたいと考えます。



わたなべ かついち
渡邊 勝一
中台739
298-1350

次世代を担う子供たちのために

新年を迎えるにあたり、私は次世代の育成に力を入れてまいります。幼稚園と保育所をひとつにし、すべての子供たちが同じ教育を受け、小学校へとながっていく。そのような新しい育児施設をつくることに全力をつくしてまいります。



あいざわ あきら
會澤 明
後台2643
298-0263

**合併して1年が経過して
合併してよかったと云われる街**

地方分権一括法の施行や地方自治法の改正もあり、議会の活性化、議会の役割の強化と市民参加の充実を図り、開かれた議会を目指し、市民のニーズに応えるべく提案、提言し那珂市に住んでよかったと誇れる街づくりのため政策の全般にわたり努力していきます。



きうち りょうへい
木内 良平
中里138
296-1181

**生活者の視点にたった
行政施策の推進を**

那珂市が誕生し、市民の期待には大きなものがあります。市民の誰もが、希望の持てる、安全で安心な明るい市政を築いていくには、生活者の視点にたった行政施策の推進が大切と考えています。住民の声を市政に提言し、市の均衡ある発展に尽力して参ります。



那珂市議会は、明るくきれいな政治を推進しています

政治家の寄附は禁止されています

政治家は、選挙区内の人へお金や物を贈ることはできません。ただし、親族に対する場合や、政治家本人が出席する場合の祝儀、香典などで通常一般の社交の程度のもは除きます。

また、選挙区内の人は、政治家に対して寄附の要求をすると処罰されます。

あいさつ状などの禁止

政治家は、選挙区内の人に対して、年賀状や暑中見舞いなどのあいさつ状や、新聞等へのあいさつ目的の有料広告は出すことはできません。

政治倫理条例を制定しています

地方自治法では、議員は、当該市に対して請負をする法人の役員となることはできないと「議員の兼業禁止」が定められています。これは、住民の代表者である議員が、市と特殊な利害関係をもつことを防止し、市の事務執行の客観的公正さを担保しようとするものです。

那珂市では、それよりもさらに厳しい「政治倫理条例」を制定して、公正な政治のために努めています。



平成17年の那珂市議会の活動状況

平成17年の那珂市議会の会議開催状況は下記のとおりです。

◆ 議会定例会開催状況 ◆

那珂市議会は、市民の代表である37名の議員で構成しています。議会は、議案審議等を通して那珂市の重要な政策を最終的に決定し、その決定した政策等について、執行機関が適正・公平・効率的・民主的に実施されているか監視するための機関です。

定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回開催します。

会議名	期間	会期日数	審議案件	一般質問
第1回臨時会	2月2日	1日間	14件	
第1回定例会	3月7日～23日	17日間	55件	10人
第2回定例会	6月6日～20日	15日間	29件	14人
第3回定例会	9月5日～20日	16日間	23件	14人
第2回臨時会	11月29日	1日間	1件	
第4回定例会	12月6日～16日	11日間	28件	17人

(第4回定例会の数値は見込み)

◆ 委員会等開催状況 ◆

那珂市議会には、議案等の審議を専門に効率的に行うために、常任委員会や特別委員会などが設置されています。これらの委員会は審議案件が提出された場合や、委員会独自に任意に調査事項を設けて開催しています。

委員会名	開催回数
総務常任委員会	3回
経済常任委員会	6回
建設常任委員会	5回
教育厚生常任委員会	2回
議会運営委員会	15回
原子力安全対策特別委員会	7回
那珂市議会議員定数調査特別委員会	4回
予算特別委員会	1回
決算特別委員会	2回
全員協議会	12回
議員会	6回
広報編集委員会	10回

(H17.1.21～H17.12末、12月分は見込みで加算)

編集後記

広報編集委員長
笹島 猛



皆様には、新年を迎えるにあたり、健やかにお過ごしのことと思います。

新年は、過去の諸々の事柄に区切りをつけ、心機一新、再出発する機会と勇気を与えてくれます。

たとえば、それは、喜び、希望、計画を立てる意欲、そして、限りなく前進する気力です。

現在、内外の政治・経済など、社会情勢は複雑で混乱しています。そのような中で、議会と行政が協働し、地域の特性、あるいは個性に応じた創意工夫など、きめ細かな政策の種をまき、明るい花を咲かせ、将来への実を結ばせることが大切です。

今後も、紙面を通して開かれた議会を一層推進するため、広報編集委員一同頑張つて参ります。

広報編集委員会

委員長 笹島 猛
副委員長 高畑 道英
委員 中村 恵子
委員 海野 壽男
委員 君嶋 徹
委員 先崎 光